

町政懇談会の記録

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
1 北黒田	R7.9.15	12その他	町の財政赤字解消について	町の赤字はどうなっているか。三原町長の時代、赤字を全部解消して0にし、その後設備投資して、今赤字になっていると思う。田中町長は赤字を解消する方向か。	財政課	<p>松前町の一般会計等の実質収支と公営企業会計も含めた連結実質収支は、黒字であり、赤字は生じていません。</p> <p>また、その他の財政の健全性を示す指標として、実質公債費比率と将来負担比率がありますが、松前町の値は、国の定めた基準内に収まっており健全です。公債費比率とは、民間で言う会社の規模に対する借金返済額の割合のことですが10%未満です。</p> <p>自治体を含め経営は、無借金経営が最善とは限りません。建物、道路や水道などの公共インフラは、必要不可欠なものであり、また、私たち現役世代だけでなく将来世代が使用するものもあります。自治体の借金は、これら将来にわたって使用される公共インフラの投資費用が私たち現役世代だけに偏ることなく将来世代にも公平に負担してもらうという側面もあります。特定の世代に負担が偏ることなく、計画的に、借り入れをして、長期的視点で財政運営を図ってまいります。</p>
2 北黒田	R7.9.15	04環境	ゴミの出し方について	車のバンパー、ベッド、ソファもゴミ捨て場に出す人がいる。ビール缶と、牛乳パックを混せて、ビニール袋に入れて出す人もいる。防犯カメラは精度が悪く、分かりづらいが、外国人で働く人でゴミの出し方が分かっていない人もいると思う。外国人でもわかるような、ゴミの出し方の多言語表示看板や案内などをもらえないか。また、外国人を雇用している業者に、ゴミの出し方について周知してもらう文書を出してもらえないか。	町民課	<p>御意見をありがとうございます。</p> <p>御指摘のとおり、車の部品や大型家具などの不適正なごみ出し、また分別ルールに沿わない出し方が見られることがあります。特に近年は、町内でも外国籍の方の就労・居住が増えており、言葉や文化の違いからごみの出し方が十分に伝わっていないケースもあると認識しています。</p> <p>町では、これまでに英語・ベトナム語の分別表を作成し、転入時に配布するとともに、ホームページにも掲載しています。</p> <p>さらに今後は、より分かりやすく現場で確認できるよう、多言語によるごみ出しルールの看板やラミネート掲示用資料の作成・配布を進めてまいります。</p> <p>また、外国人を雇用している事業者の皆さんにも、従業員へのごみ出しルール周知をお願いする文書を発出し、企業と行政が協力して地域全体で正しい分別を促す取組を進めます。</p> <p>防犯カメラの高性能化も一つの方法ですが、町としてはまず、外国人の方々が「ルールを知らなかつた」ために誤って出してしまうことがないよう、理解を深める仕組みづくりと地域に溶け込める環境づくりに力を入れていきます。</p> <p>また、外国人向けのごみ分別説明会の開催準備も進めておりますので、地域の皆さんにも情報共有しながら、誰もが気持ちよく暮らせるまちづくりを進めてまいります。</p>